

「第38回多値論理とその応用研究会」仮プログラム

会場: 東京理科大学神楽坂キャンパス森戸記念館
 主催: 電子情報通信学会 DC研究会
 共催: 多値論理研究会

発表: プレゼン20分+質疑応答5分, ショートペーパーセッションは12分+5分

「○」は発表者

01月11日

15:00	開会の挨拶	
座長: 未定		
15:10	2次元マッピングによる可視光通信での適応型多値シンボル判定への応用	○岡田篤典、飯島洋祐(小山工業高等専門学校)
15:35	$\Delta \Sigma$ 変調ビット列を用いた人工ニューロンの提案	○小山瑛久, 和保孝夫, 林等(上智大学)
15:50	不均衡データを考慮した深層SIRMs結合型ファジィ推論モデル	○関宏理(大阪大学・福知山公立大学)、永井陽也(大阪大学)
16:15	休憩	
ショートペーパーセッション 座長: 未定		
16:45	TBD	TBD
17:00	TBD	TBD
17:15	TBD	TBD
17:30	表彰	

(終了)

01月12日

座長: 未定		
9:00	TBD	○上野 嶺(京都大学)
9:25	くり返し線形変換を用いた分類関数の変数削減法	○笹尾 勤(明治大学)
9:50	回転対称多値関数のグラフ表現法について	○永山 忍(広島市立大学)、笹尾 勤(明治大学)、Jon Butler(米国海軍大学院大学)、Martin Lukac(広島市立大学)
10:15	Classification Difficulty of structurally similar datasets from NPN classes	Tagir Nukenov, ○Martin Lukac, Shinobu Nagayama (Hiroshima City University)
10:40	閉会の挨拶	

終了次第 多値論理研究会委員会